



川崎市岡本太郎美術館 来館者 200 万人を達成しました！

岡本太郎美術館では、平成 11 年 10 月 30 日の開館以来、川崎市ゆかりの芸術家、岡本太郎氏から寄贈された作品・資料等を活用した展覧会等を開催し、大変多くの方々に親しまれてきました。

本日、開館以来の来館者数が 200 万人を達成しました。記念すべき 200 万人目の来館者となりました静岡県藤枝市からお越しの増田暁三さん（43 歳・写真左）とその御家族に、セレモニーにおいて、当館の土方明司館長（ひじかためいじ）をはじめ関係事業者から記念品を贈呈いたしました。

なお、明日（3 月 30 日）から 4 日間、毎日先着 50 人の方に記念品を進呈いたします。

1 200 万人達成セレモニーの概要

- （1）日時 令和 7 年 3 月 29 日（土） 13 時～13 時 10 分
- （2）場所 川崎市岡本太郎美術館・エントランス（川崎市多摩区枡形 7-1-5）
- （3）記念品等

- 当館：令和 7 年度展覧会鑑賞パス、岡本太郎作品の図録
- 生田緑地共同事業体（指定管理者）：赤いバラの花束（20 本）
- カフェテリア TARO（三本珈琲（株））：コーヒーゼリー詰合せ
- ミュージアムショップ（（株）ミュージアムクルー）：「太陽の塔」フィギュア

（4）コメント

【御家族を代表し奥様の増田恵理さん（42 歳・写真右）からのコメント】

- TARO 賞と岡本太郎作品を観るため初めて来館した。
- 太郎作品は、迫力があり生命力を感じた。作品を多くの方に観てほしいと思った。

【土方館長のコメント】

- 開館 25 周年を迎えた今年度、掉尾を飾る展覧会で 200 万人目の来館者を迎えたことは嬉しい限りである。来年度に向けてのステップとし、励みにしていきたい。

（5）出席者

- 増田暁三さんとその御家族
- 川崎市岡本太郎美術館館長 土方明司（ひじかためいじ）
- 生田緑地共同事業体・代表者（株）日比谷花壇 業務責任者 小山裕行（こやまひろゆき）
- 三本珈琲（株） カフェテリア TARO 店長 北川修幹（きたがわなおよし）
- （株）ミュージアムクルー ミュージアムショップ店長 折原香里（おりはらかおり）



2 200 万人達成記念品プレゼントの内容（明日から 4 月 2 日（水）まで各日先着 50 人に進呈）

- 当館：観覧者の方に「岡本太郎作品のオリジナルシール」
- 生田緑地共同事業体（指定管理者）：観覧者の方に「入浴剤（2 包入 1 袋）」
- カフェテリア TARO（三本珈琲（株））：利用者の方に「ドリップコーヒー（1 袋）」
- ミュージアムショップ（（株）ミュージアムクルー）：購入者の方に「花粉症グッズ（布マスク等）」